

Ⅲ. 市区町村別にみた推計結果の概要

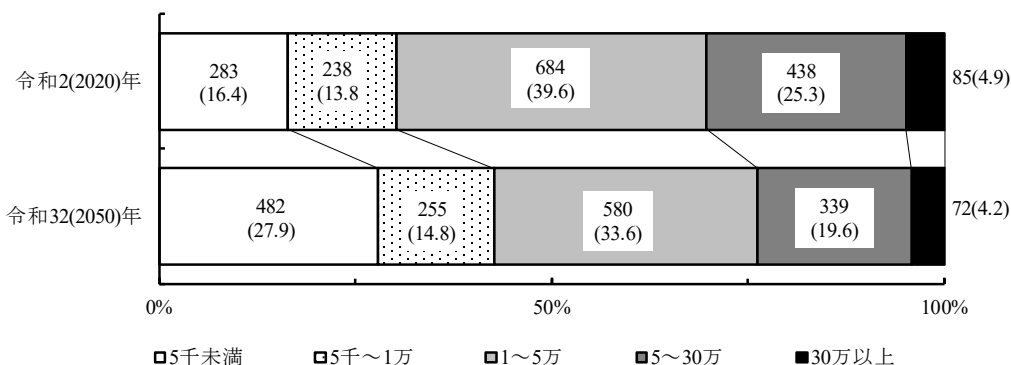
将来人口推計の結果を市区町村別に報告するにあたり、区別に推計を実施した20政令指定都市(札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市)については市を単位とし、東京23区は区を単位とした。したがって、この「Ⅲ. 市区町村別にみた推計結果の概要」で対象となる市区町村は、令和5(2023)年12月1日現在の1,728市区町村(789市、東京23区、736町、180村)である。なお、福島県「浜通り地域」としてまとめて将来人口を推計した13市町村(いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村)はここには含まれていない。

なお、本章におけるパーセンテージ表記のうち、複数の項目を合計したパーセンテージについては、四捨五入により各項目のそれぞれのパーセンテージを合計した値と一致しない場合がある。

1. 市区町村別総人口の推移

(1) 令和32(2050)年には、4分の1以上の市区町村で総人口が5千人未満になる

先に公表された「日本の将来推計人口(令和5年推計)」(出生中位・死亡中位推計)(以下、「全国推計」)によれば、わが国の総人口は今後長期的に減少する。今回の推計によれば、ほとんどの市区町村で今後総人口が減少するため、総人口が5千人未満の市区町村が顕著に増加する(図1;表Ⅲ-1、2)。



注1) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図1 令和2(2020)年と令和32(2050)年における総人口の規模別にみた市区町村数と割合

総人口の規模別に市区町村数の変化をみると、令和2(2020)年から令和32(2050)年にかけて、総人口が5万人以上の市区町村数は523から411に減少する。他方で、総人口が5万人未満の

市区町村数は1,205から1,317に増加する。しかし、その内訳をみると、総人口が1万人以上5万人未満の市区町村数は684から580へ減少するのに対し、総人口が5千人未満の市区町村数は283から482へ1.7倍増となる。その結果、総人口が5千人未満の市区町村の全市区町村に占める割合は、令和2(2020)年の16.4%から令和32(2050)年には27.9%へと11.5ポイント上昇する。

(2) 令和32(2050)年には、北海道の3分の2以上の市区町村で総人口が5千人未満になる

地域ブロック別にみると(表Ⅲ-1、2)、令和32(2050)年に総人口が5千人未満の市区町村が最も多くなるのは北海道(122)、次いで東北(80)、中部ならびに九州・沖縄(69)の順であり、これら4ブロックで総人口が5千人未満の市区町村(482)の70.5%を占める。このうち東北は、令和2(2020)年から令和32(2050)年にかけてその数が35から80へ2.3倍に増加する。また、北海道では、令和32(2050)年には、3分の2以上の122市区町村で総人口が5千人未満になる。

他方で、南関東は人口集中の著しい地域であり、総人口の規模の大きい市区町村が多い。このため、令和32(2050)年においても総人口が5万人以上の市区町村の割合が55.7%であるのに対し、総人口が5千人未満の市区町村は11.3%にとどまる。

(3) 令和27(2045)年から令和32(2050)年にかけては99%の市区町村で総人口が減少する

国勢調査によれば、平成27(2015)年から令和2(2020)年にかけてすでに1,416市区町村(全市区町村の81.9%)で総人口が減少している。今回の推計によれば(表1;表Ⅲ-3、4)、総人口が減少する市区町村は今後も増加し、令和7(2025)年から令和12(2030)年にかけては1,610市区町村(93.2%)、令和17(2035)年から令和22(2040)年にかけては1,674市区町村(96.9%)、令和27(2045)年から令和32(2050)年にかけては1,709市区町村(98.9%)で総人口が減少する。

表1 総人口が減少する市区町村数と割合

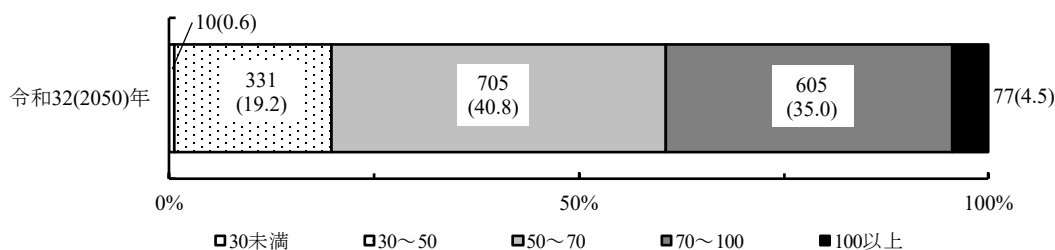
	平成27(2015)～ 令和2(2020)年	令和7(2025)～ 令和12(2030)年	令和17(2035)～ 令和22(2040)年	令和27(2045)～ 令和32(2050)年
人口減少市区町村数	1,416	1,610	1,674	1,709
人口減少市区町村割合(%)	81.9	93.2	96.9	98.9

注)令和5(2023)年12月1日現在の1,728市区町村に組替えた値で集計。平成27(2015)～令和2(2020)年は国勢調査による実績値。

(4) 令和32(2050)年には、令和2(2020)年に比べて総人口が半数未満となる市区町村が約2割に達する

「全国推計」によれば、令和32(2050)年の総人口を、令和2(2020)年を100としたときの総人口の指数でみると、83.0となる。今回の推計によると(図2:表Ⅲ-5、6)、指数が100以上、すなわち令

和 32(2050)年の総人口が令和 2(2020)年以上となる市区町村数は 77(全市区町村の 4.5%)である。残る 1,651 市区町村(95.5%)は指数が 100 未満であり、その内訳をみると、70 以上 100 未満の市区町村数は 605(35.0%)、50 以上 70 未満の市区町村数は 705(40.8%)、50 未満の市区町村数は 341(19.7%)である。すなわち、令和 32(2050)年までに、全市区町村の約 6 割を占める 1,046 市区町村で、令和 2(2020)年に比べて総人口が 3 割以上減少し、全市区町村の約 2 割を占める 341 市区町村では令和 2(2020)年に比べて総人口が半数未満になる。



- 注1) 総人口の指数とは、令和2(2020)年の総人口を100としたときの総人口の値のこと。
 注2) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。
 注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図 2 令和 32(2050)年における総人口の指数別市区町村数と割合(令和 2(2020)年=100 とした場合)

(5) 令和 32(2050)年の総人口が令和 2(2020)年以上となる市区町村は大都市とその郊外ならびに沖縄県に多い

令和 32(2050)年の総人口の指数(令和 2(2020)年=100 とした場合)を、地域ブロック別にみると(表Ⅲ-5、6)、南関東を除くすべてのブロックで 100 未満の市区町村が 9 割以上を占める。なかでも北海道、東北、中国、四国は全市区町村で総人口の指数が 100 未満であり、中部、近畿では総人口の指数が 100 未満の市区町村の割合が 98%以上と高い値を示す。また、総人口の指数が 60 未満、すなわち令和 2(2020)年に比べて総人口が令和 32(2050)年までに 4 割以上減少する市区町村数は、東北(148)、北海道(129)、中部(100)の順に多い。総人口の指数が 60 未満の市区町村の割合が高いのは、北海道(72.1%)、東北(69.2%)、四国(60.0%)の順で、これらのブロックでは 6~7 割強の市区町村で総人口が 4 割以上減少する。

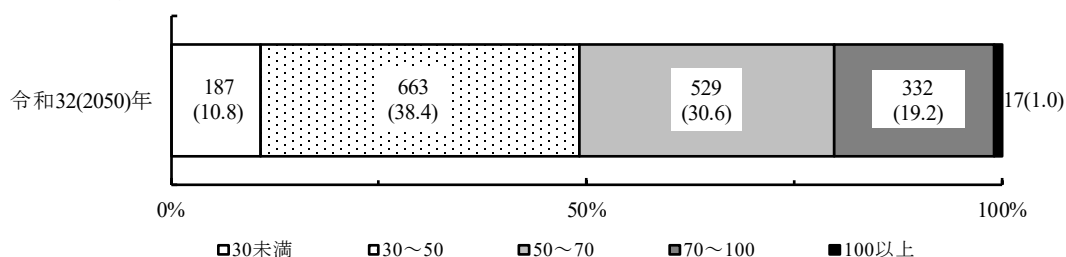
令和 32(2050)年の総人口の指数が 100 以上の市区町村が多いのは、南関東(45)、九州・沖縄(19)の順である。また、総人口の指数が 100 以上の市区町村の割合が最も高いのも南関東(21.2%)、次いで九州・沖縄(6.9%)の順となる。南関東は大都市とその郊外に相当する地域であり、九州・沖縄については沖縄県の影響が大きい。

2. 年齢(0-14 歳、15-64 歳、65 歳以上、75 歳以上)別人口の推移

(1) 令和 32(2050)年には、99%の市区町村で 0-14 歳人口が令和 2(2020)年を下回る

「全国推計」によれば、わが国の 0-14 歳人口は今後減少する。令和 32(2050)年の 0-14 歳人口を、令和 2(2020)年を 100 としたときの 0-14 歳人口の指数で見ると、69.2 となる。

今回の推計によれば(図 3;表Ⅲ-7、8)、指数が 100 以上、すなわち令和 32(2050)年の 0-14 歳人口が令和 2(2020)年以上となる市区町村数は 17(全市区町村の 1.0%)である。残る 1,711 市区町村(99.0%)は指数が 100 未満であり、その内訳をみると、70 以上 100 未満の市区町村数は 332 (19.2%)、50 以上 70 未満の市区町村数は 529(30.6%)、30 以上 50 未満の市区町村数は 663 (38.4%)、30 未満の市区町村数は 187(10.8%)である。すなわち、令和 32(2050)年には、全市区町村の 99.0%の 1,711 市区町村で令和 2(2020)年の 0-14 歳人口を下回り、49.2%の 850 市区町村で令和 2(2020)年の半数未満となる。



注1) 0-14歳人口の指数とは、令和2(2020)年の0-14歳人口を100としたときの0-14歳人口の値のこと。

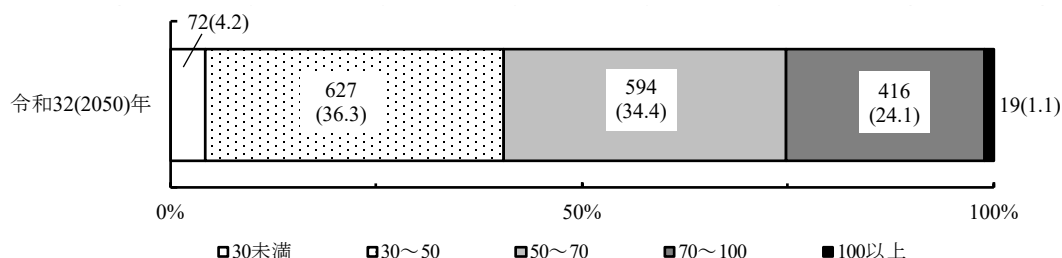
注2) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図 3 令和 32(2050)年における 0-14 歳人口の指数別市区町村数と割合(令和 2(2020)年=100 とした場合)

(2) 令和 32(2050)年には、令和 2(2020)年に比べて 15-64 歳人口が半数未満となる市区町村が 4 割を超える

「全国推計」によれば、わが国の 15-64 歳人口は今後減少する。令和 32(2050)年の 15-64 歳人口を、令和 2(2020)年を 100 としたときの 15-64 歳人口の指数で見ると、73.8 となる。



注1) 15-64歳人口の指数とは、令和2(2020)年の15-64歳人口を100としたときの15-64歳人口の値のこと。

注2) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

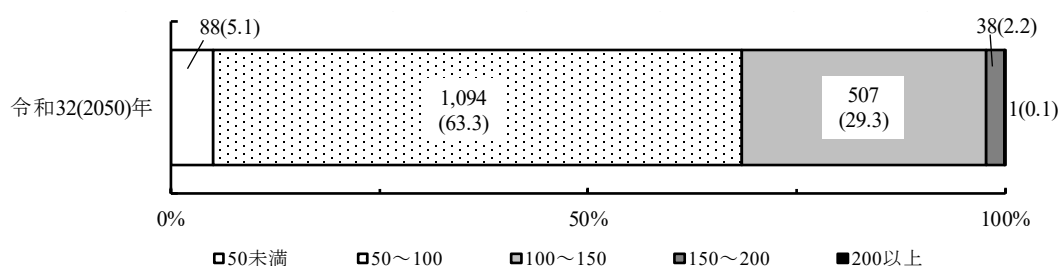
図 4 令和 32(2050)年における 15-64 歳人口の指数別市区町村数と割合(令和 2(2020)年=100 とした場合)

今回の推計によれば(図4;表Ⅲ-9、10)、指数が100以上、すなわち令和32(2050)年の15-64歳人口が令和2(2020)年以上となる市区町村数は19(全市区町村の1.1%)である。残る1,709市区町村(98.9%)は指数が100未満であり、その内訳をみると、70以上100未満の市区町村数は416(24.1%)、50以上70未満の市区町村数は594(34.4%)、30以上50未満の市区町村数は627(36.3%)、30未満の市区町村数は72(4.2%)である。すなわち、令和32(2050)年には、全市区町村の40.5%を占める699市区町村で、令和2(2020)年に比べて15-64歳人口が半数未満となる。

(3) 令和32(2050)年には、令和2(2020)年に比べて65歳以上人口が増える市区町村は3割を超える一方、約7割の市区町村で令和2(2020)年を下回る

「全国推計」によれば、わが国の65歳以上人口は2043年のピークまで増加し、それ以降減少することが見通されている。令和32(2050)年の65歳以上人口を、令和2(2020)年を100としたときの65歳以上人口の指数でみると、全国の令和27(2045)年の指数は109.5、令和32(2050)年の指数は107.9となる。

今回の推計によれば(図5;表Ⅲ-11、12)、令和2(2020)年を100としたときの令和32(2050)年の指数が100以上、すなわち令和32(2050)年の65歳以上人口が令和2(2020)年以上となる市区町村数は546(全市区町村の31.6%)であり、その内訳をみると、100以上150未満の市区町村数は507(29.3%)、150以上の市区町村数は39(2.3%)である。残る1,182市区町村(68.4%)は指数が100未満であり、その内訳をみると、50以上100未満の市区町村数は1,094(63.3%)、50未満の市区町村数は88(5.1%)である。このように、65歳以上人口が増加して令和32(2050)年には令和2(2020)年の1.5倍や2倍に至る市区町村もある一方で、7割近い市区町村では令和2(2020)年を下回り、半数未満になる市区町村もある。



注1) 65歳以上人口の指数とは、令和2(2020)年の65歳以上人口を100としたときの65歳以上人口の値のこと。

注2) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図5 令和32(2050)年における65歳以上人口の指数別市区町村数と割合(令和2(2020)年=100とした場合)

総人口の減少に伴い、65歳以上人口も今後は増加から停滞ないし減少に転じる市区町村が増える。令和2(2020)年以降令和32年(2050)年までの間に65歳以上人口が最大となる年次をみ

ると、令和 2(2020)年が 845 市区町村(48.9%)で最も多く、令和 32(2050)年が 239 市区町村(13.8%)、令和 7(2025)年が 226 市区町村(13.1%)、令和 27(2045)年が 194 市区町村(11.2%)の順になっている。令和 7(2025)年までに 65 歳以上人口が最大になるのは 1,071 市区町村(62.0%)である(表 2)。

表 2 令和 2(2020)年以降で 65 歳以上人口が最大となる年次別市区町村数と割合

	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	令和32年 (2050)
市区町村数	845	226	37	11	176	194	239
割合(%)	48.9	13.1	2.1	0.6	10.2	11.2	13.8

注1) 令和5(2023)年12月1日現在の1,728市区町村に組替えた値で集計。

注2) 65歳以上人口が最大となる年次が複数あった6市区町村については、後の年次を最大となる年として集計した。

推計期間の早い時期に 65 歳以上人口が最大となる市区町村のほとんどで、その後 65 歳以上人口は一貫して減少する(表 3)。令和 22(2040)年までの間に 65 歳以上人口が最大となる 1,295 市区町村のうち、9 割を超える 1,170 市区町村(90.3%)では、65 歳以上人口が最大となった後は一貫して減少する。ただし、このうち 65 歳以上人口が最大となる時期が、推計期間の前半である令和 2(2020)年から 12(2030)年の市区町村についてみると、最大時期が早いほど一貫して減少する市区町村の割合が高い傾向がある。なお、令和 2(2020)年に 65 歳以上人口が最大となる市区町村には、平成 27(2015)～令和 2(2020)年以前から 65 歳以上人口が減少している市区町村も含まれる。

表 3 令和 2(2020)年以降令和 22(2040)年までの 65 歳以上人口が最大となる年次別にみたその後 65 歳以上人口が一貫して減少する市区町村数と割合

	令和2(2020)年以降令和22(2040)年までの65歳以上人口が最大となる年次					
	総数	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)
市区町村数						
総数	1,295	845	226	37	11	176
最大となった年次以後一貫して減少 ^{注1)}	1,170	771	184	29	11	175
割合(%)						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
最大となった年次以後一貫して減少 ^{注1)}	90.3	91.2	81.4	78.4	100.0	99.4

注1) 最大となった年次以後、65歳以上人口が一貫して減少する市区町村。

また、推計の基準となる令和 2(2020)年の 65 歳以上人口の割合が高いほど、65 歳以上人口が最大となる年次も早くなる傾向がみられる(表 4)。令和 2(2020)年の 65 歳以上人口割合が 40%以上の市区町村のうち、65 歳以上人口が最大となる年次が令和 7(2025)年以前である市区町村

の割合は 99.8%(446 市区町村のうち 445)であるのに対し、65 歳以上人口割合が 40%未満の場合には 48.8%(1,282 市区町村のうち 626)にとどまる。

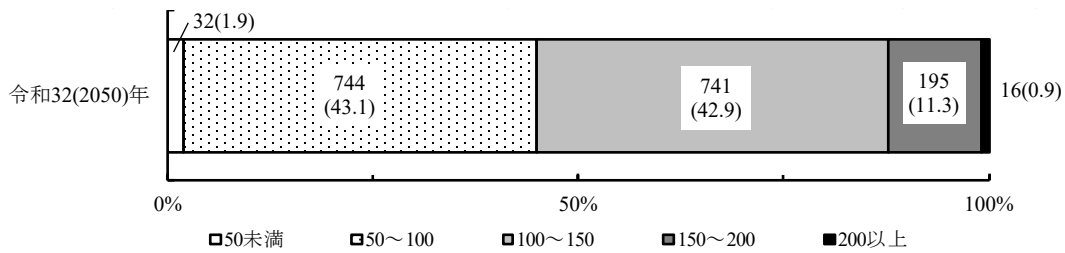
表 4 令和 2(2020)年の 65 歳以上人口割合別にみた令和 2(2020)年以降 65 歳以上人口が最大となる年次別市区町村数と割合

2020年の65歳以上人口割合 (%)	令和2(2020)年以降で65歳以上人口が最大となる年次							
	総数	令和2年(2020)	令和7年(2025)	令和12年(2030)	令和17年(2035)	令和22年(2040)	令和27年(2045)	令和32年(2050)
市区町村数								
20%未満	32			1				31
20～30%	458	10	7	8	1	76	158	198
30～40%	792	407	202	27	10	100	36	10
40～50%	387	370	16	1				
50%以上	59	58	1					
(再掲)								
40%未満	1,282	417	209	36	11	176	194	239
40%以上	446	428	17	1	0	0	0	0
割合 (%)								
20%未満	100.0			3.1				96.9
20～30%	100.0	2.2	1.5	1.7	0.2	16.6	34.5	43.2
30～40%	100.0	51.4	25.5	3.4	1.3	12.6	4.5	1.3
40～50%	100.0	95.6	4.1	0.3				
50%以上	100.0	98.3	1.7					
(再掲)								
40%未満	100.0	32.5	16.3	2.8	0.9	13.7	15.1	18.6
40%以上	100.0	96.0	3.8	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 令和 32(2050)年には、1 割を超える市区町村で 75 歳以上人口が令和 2(2020)年の 1.5 倍以上になる

「全国推計」によれば、わが国の 75 歳以上人口は、令和 17(2035)年から令和 22(2040)年にかけて一時的に減少するものの、令和 32(2050)年まで増加することが見通されている。令和 2(2020)年を 100 としたときの令和 32(2050)年の 75 歳以上人口の指数を全国についてみると、130.8 となる。

今回の推計によれば(図 6;表Ⅲ-13、14)、令和 2(2020)年を 100 としたときの令和 32(2050)年の指数が 100 以上、すなわち令和 32(2050)年の 75 歳以上人口が令和 2(2020)年以上となる市区町村数は 952(55.1%)であり、その内訳をみると、100 以上 150 未満の市区町村数は 741(42.9%)、150 以上 200 未満の市区町村数は 195(11.3%)、200 以上の市区町村数は 16(0.9%)である。令和 32(2050)年には、全市区町村の 12.2%を占める 211 市区町村で、令和 2(2020)年に比べて 75 歳以上人口が 5 割以上増加し、なかでも 16 市区町村(0.9%)では 2 倍以上となる。他方、指数が 100 未満、すなわち令和 2(2020)年より 75 歳以上人口が少ない市区町村は 776 市区町村(44.9%)であり、32 市区町村(1.9%)では令和 32(2050)年の 75 歳以上人口は令和 2(2020)年の半数未満になる。



注1) 75歳以上人口の指数とは、令和2(2020)年の75歳以上人口を100としたときの75歳以上人口の値のこと。

注2) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図6 令和32(2050)年における75歳以上人口の指数別市区町村数と割合(令和2(2020)年=100とした場合)

表5 令和2(2020)年以降で75歳以上人口が最大となる年次別市区町村数と割合

	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	令和32年 (2050)
市区町村数	166	144	594	265	35	4	520
割合(%)	9.6	8.3	34.4	15.3	2.0	0.2	30.1

注1) 令和5(2023)年12月1日現在の1,728市区町村に組替えた値で集計。

注2) 75歳以上人口が最大となる年次が複数あった15市区町村については、後の年次を最大となる年として集計した。

令和2(2020)年以降令和32年(2050)年までの間に75歳以上人口が最大となる年次をみると、令和12(2030)年が594市区町村(全市区町村の34.4%)で最も多く、次いで令和32(2050)年が520市区町村(同30.1%)が多い(表5)。

令和32(2050)年に75歳以上人口が最大となる市区町村が約3割を占めるものの、総人口の減少に伴い、今後は75歳以上人口も増加から停滞もしくは減少に転じる市区町村が多くなる。令和7(2025)年までに75歳以上人口が最大となるのは310市区町村(同17.9%)、令和12(2030)年から令和22(2040)年までに75歳以上人口が最大となるのは894市区町村(同51.7%)である。

令和22(2040)年までに1,204市区町村(同69.7%)で75歳以上人口が最大となるが、その多くでその後75歳以上人口は減少する(表6)。令和22(2040)年までに75歳以上人口が最大になる1,204市区町村のうち、最大となった後に75歳以上人口が一貫して減少するのは893市区町村(74.2%)である。75歳以上人口が最大になる年次別にみると、令和7(2025)年の84.0%と令和2(2020)年の78.3%は高い割合を示し、これら令和7(2025)年までに最大になる345市区町村の81.0%で、その後75歳以上人口は一貫して減少する。なお、令和2(2020)年に75歳以上人口が最大になる市区町村には、平成27(2015)~令和2(2020)年以前から75歳以上人口が減少している市区町村も含まれる。

表6 令和2(2020)年以降令和22(2040)年までの75歳以上人口が最大になる年次別にみた
その後75歳以上人口が一貫して減少する市区町村数と割合

	令和2(2020)年以降令和22(2040)年までの75歳以上人口が最大となる年次					
	総数	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)
市区町村数						
総数	1,204	166	144	594	265	35
最大となった年次以後 一貫して減少 ^{注1)}	893	130	121	416	200	26
割合(%)						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
最大となった年次以後 一貫して減少 ^{注1)}	74.2	78.3	84.0	70.0	75.5	74.3

注1) 最大となった年次以後、75歳以上人口が一貫して減少する市区町村。

また、65歳以上人口の場合と同様に、推計の基準となる令和2(2020)年の75歳以上人口割合が高いほど、75歳以上人口が最大となる年次も早くなる傾向がみられる(表7)。令和2(2020)年の75歳以上人口割合が25%以上の市区町村のうち、75歳以上人口の最大時期が令和7(2025)年以前である市区町村の割合は81.1%(201市区町村のうち163)であるのに対し、75歳以上人口割合が25%未満の場合には9.6%(1,527市区町村のうち147)と大きな差がみられる。

表7 令和2(2020)年の75歳以上人口割合別にみた令和2(2020)年以降75歳以上人口が最大となる
年次別市区町村数と割合

2020年の75歳 以上人口割合 (%)	令和2(2020)年以降で75歳以上人口が最大となる年次							
	総数	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	令和32年 (2050)
市区町村数								
15%未満	471		2	19	45	15	2	388
15~20%	631	2	22	293	166	14	2	132
20~25%	425	49	72	248	50	6		
25~30%	156	76	44	32	4			
30%以上	45	39	4	2				
(再掲)								
25%未満	1,527	51	96	560	261	35	4	520
25%以上	201	115	48	34	4	0	0	0
割合(%)								
15%未満	100.0		0.4	4.0	9.6	3.2	0.4	82.4
15~20%	100.0	0.3	3.5	46.4	26.3	2.2	0.3	20.9
20~25%	100.0	11.5	16.9	58.4	11.8	1.4		
25~30%	100.0	48.7	28.2	20.5	2.6			
30%以上	100.0	86.7	8.9	4.4				
(再掲)								
25%未満	100.0	3.3	6.3	36.7	17.1	2.3	0.3	34.1
25%以上	100.0	57.2	23.9	16.9	2.0	0.0	0.0	0.0

(5) 令和32(2050)年の75歳以上人口が令和2(2020)年以上となる市区町村は大都市とその郊外に多い

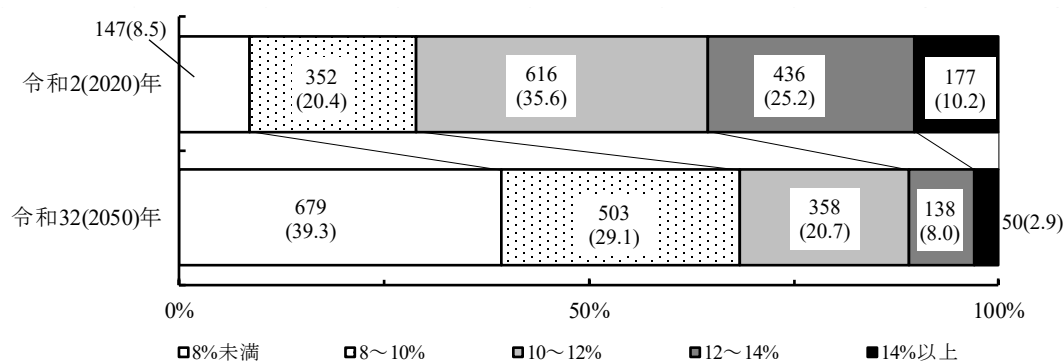
令和 32(2050)年の 75 歳以上人口の指数(令和 2(2020)年=100 とした場合)を、地域ブロック別にみると(表Ⅲ-13、14)、地域差がみられる。75 歳以上人口の指数が 100 未満の市区町村の割合が高いのは北海道(76.0%)、四国(70.5%)、中国(70.1%)、東北(65.0%)の順である。逆に、75 歳以上人口の指数が 100 以上の市区町村の割合についてみると、南関東(87.3%)、北関東(80.8%)の順に高い。このうち南関東では、75 歳以上人口の指数が 150 以上、すなわち令和 2(2020)年に比べて 75 歳以上人口が 5 割以上増加する市区町村が 32.1%を占め、増加幅が大きい市区町村も多い。令和 32(2050)年の 75 歳以上人口が令和 2(2020)年以上となる市区町村は、大都市とその郊外を中心に分布する。

3. 年齢(0-14 歳、15-64 歳、65 歳以上、75 歳以上)別人口割合の推移

(1) 令和 32(2050)年には、0-14 歳人口割合 10%未満の市区町村が 3 分の 2 を超える

「全国推計」によれば、全国の 0-14 歳人口が総人口に占める割合は令和 2(2020)年の 11.9%から令和 32(2050)年の 9.9%へ低下する。

今回の推計によれば(図 7;表Ⅲ-15、16)、令和 2(2020)年から令和 32(2050)年にかけて 0-14 歳人口割合が低下するのは、1,659 市区町村(全市区町村の 96.0%)である。この間に、0-14 歳人口割合が 10%未満の市区町村数は 499(28.9%)から 1,182(68.4%)へ増加するのに対し、0-14 歳人口割合が 14%以上の市区町村数は 177(10.2%)から 50(2.9%)へ減少する。



注1) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

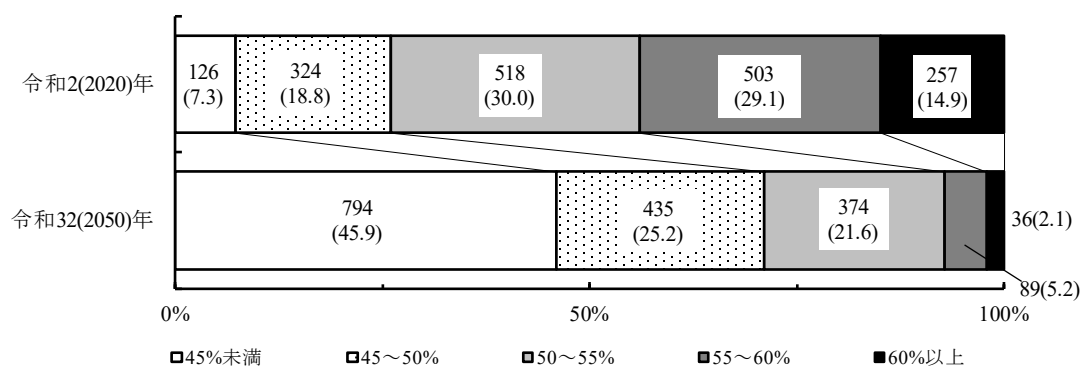
注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図 7 令和 2(2020)年と令和 32(2050)年における 0-14 歳人口割合別市区町村数と割合

(2) 令和 32(2050)年には、15-64 歳人口割合 50%未満の市区町村が 7 割を超える

「全国推計」によれば、全国の 15-64 歳人口が総人口に占める割合は令和 2(2020)年の 59.5%から令和 32(2050)年の 52.9%へ低下する。

今回の推計によれば(図8;表Ⅲ-17、18)、令和2(2020)年から令和32(2050)年にかけて15-64歳人口割合が低下するのは1,689市区町村(全市区町村の97.7%)である。この間に、15-64歳人口割合が50%未満の市区町村は450から1,229へ2.7倍、全市区町村の26.0%から71.1%へ45.1ポイント増となるのに対し、15-64歳人口割合が60%以上の市区町村数は257(14.9%)から36(2.1%)へ減少する。



注1) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

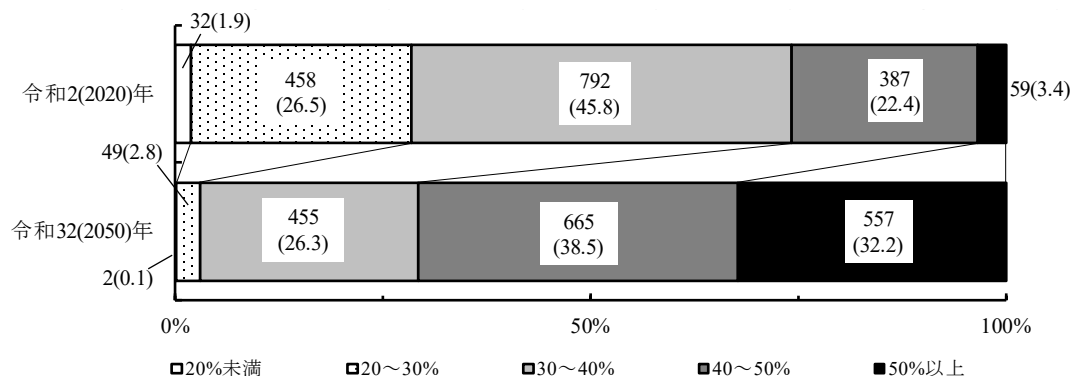
注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図8 令和2(2020)年と令和32(2050)年における15-64歳人口割合別市区町村数と割合

(3) 令和32(2050)年には、65歳以上人口割合50%以上の市区町村が3割を超える

「全国推計」によれば、全国の65歳以上人口が総人口に占める割合は令和2(2020)年の28.6%から令和32(2050)年の37.1%へ上昇する。

今回の推計によれば(図9;表Ⅲ-19、20)、令和2(2020)年から令和32(2050)年にかけて65歳以上人口割合が上昇するのは1,696市区町村(全市区町村の98.1%)である。この間に、65歳以上人口割合が50%以上の市区町村数は59(3.4%)から557(32.2%)に増加するのに対し、30%未満の市区町村数は490(28.4%)から51(3.0%)へ減少する。



注1) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

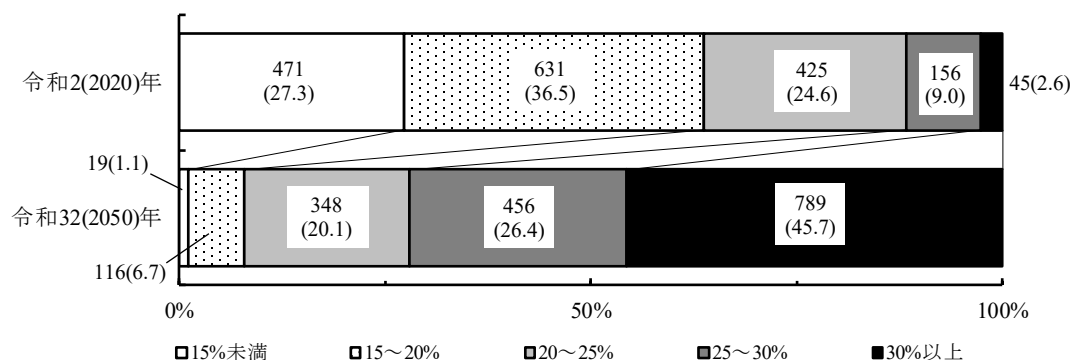
注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図9 令和2(2020)年と令和32(2050)年における65歳以上人口割合別市区町村数と割合

(4) 令和 32(2050)年には、75 歳以上人口割合 30%以上の市区町村が 4 割を超える

「全国推計」によれば、全国の 75 歳以上人口が総人口に占める割合は令和 2(2020)年の 14.7% から令和 32(2050)年の 23.2%へ上昇する。

今回の推計によれば(図 10;表Ⅲ-21、22)、令和 2(2020)年から令和 32(2050)年にかけて 75 歳以上人口割合が上昇するのは 1,713 市区町村(全市区町村の 99.1%)である。この間に、75 歳以上人口割合が 30%以上の市区町村数は 45(2.6%)から 789(45.7%)に増加するのに対し、15%未満の市区町村数は 471(27.3%)から 19(1.1%)に減少する。



注1) グラフ中の数字は市区町村数、カッコ内の数字は1,728市区町村に占める割合(%)。

注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

図 10 令和 2(2020)年と令和 32(2050)年における 75 歳以上人口割合別市区町村数と割合

(5) 北海道、東北、中国、四国で年齢構成の高齢化が進む市区町村の割合が高い

これまで述べてきたように、各市区町村の年齢構成は全般的にみて高齢化が進行する結果となっているが、地域ブロック別にみるとその状況は異なる。著しく高齢化が進行する市区町村の割合が高いのは、東北や四国であり(表Ⅲ-15、16、17、18、19、20、21、22)、例えば東北では、令和 32(2050)年の 15-64 歳人口割合が 50%未満の市区町村の割合が 89.3%を占めると同時に、同年の 75 歳以上人口割合が 30%以上の市区町村の割合は 70.1%にのぼる。

上記の 4 ブロックと対照的なのは南関東である。南関東は、令和 32(2050)年に 15-64 歳人口割合が 50%未満の市区町村の割合は 40.1%と低く、75 歳以上人口割合が 30%以上の市区町村の割合は 25.0%と全体の 4 分の 1 にとどまっている。

図表目次

表

表Ⅲ-1	地域ブロック別総人口の規模別市区町村数.....	48
表Ⅲ-2	地域ブロック別総人口の規模別市区町村割合.....	49
表Ⅲ-3	地域ブロック別総人口が減少する市区町村数.....	50
表Ⅲ-4	地域ブロック別総人口が減少する市区町村割合.....	50
表Ⅲ-5	地域ブロック別総人口の指数別市区町村数.....	51
表Ⅲ-6	地域ブロック別総人口の指数別市区町村割合.....	51
表Ⅲ-7	地域ブロック別 0-14 歳人口の指数別市区町村数.....	52
表Ⅲ-8	地域ブロック別 0-14 歳人口の指数別市区町村割合.....	52
表Ⅲ-9	地域ブロック別 15-64 歳人口の指数別市区町村数.....	53
表Ⅲ-10	地域ブロック別 15-64 歳人口の指数別市区町村割合.....	53
表Ⅲ-11	地域ブロック別 65 歳以上人口の指数別市区町村数.....	54
表Ⅲ-12	地域ブロック別 65 歳以上人口の指数別市区町村割合.....	54
表Ⅲ-13	地域ブロック別 75 歳以上人口の指数別市区町村数.....	55
表Ⅲ-14	地域ブロック別 75 歳以上人口の指数別市区町村割合.....	55
表Ⅲ-15	地域ブロック別 0-14 歳人口割合別市区町村数.....	56
表Ⅲ-16	地域ブロック別 0-14 歳人口割合別市区町村割合.....	57
表Ⅲ-17	地域ブロック別 15-64 歳人口割合別市区町村数.....	58
表Ⅲ-18	地域ブロック別 15-64 歳人口割合別市区町村割合.....	59
表Ⅲ-19	地域ブロック別 65 歳以上人口割合別市区町村数.....	60
表Ⅲ-20	地域ブロック別 65 歳以上人口割合別市区町村割合.....	61
表Ⅲ-21	地域ブロック別 75 歳以上人口割合別市区町村数.....	62
表Ⅲ-22	地域ブロック別 75 歳以上人口割合別市区町村割合.....	63

表中、割合については読み取りやすさを重視し、小数点第二位の値を四捨五入して表示している。詳細な数値については、ホームページ上で公開されているエクセルファイルをご参照いただきたい。

表Ⅲ-1 地域ブロック別総人口の規模別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	令和2(2020)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	84	40	33	7	6	7	1		1	179
東北	35	45	69	25	24	13	2		1	214
関東	17	23	58	46	60	78	17	14	3	316
北関東	6	7	29	23	20	16	2	1		104
南関東	11	16	29	23	40	62	15	13	3	212
中部	47	37	77	55	58	29	9	3	1	316
近畿	22	26	58	28	44	32	12	2	3	227
中国	16	9	36	19	9	14	2	1	1	107
四国	23	12	31	14	7	5	2	1		95
九州・沖縄	39	46	84	44	33	19	5	3	1	274
総計	283	238	446	238	241	197	50	24	11	1,728

ブロック	令和17(2035)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	105	29	26	4	8	6			1	179
東北	58	43	64	17	21	10			1	214
関東	23	31	60	39	56	73	18	13	3	316
北関東	9	10	29	20	20	13	3			104
南関東	14	21	31	19	36	60	15	13	3	212
中部	57	41	80	45	54	27	8	3	1	316
近畿	29	28	54	32	43	26	11	1	3	227
中国	22	13	36	14	4	14	2	1	1	107
四国	30	11	33	9	6	4	2			95
九州・沖縄	51	44	88	40	28	16	3	3	1	274
総計	375	240	441	200	220	176	44	21	11	1,728

ブロック	令和32(2050)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	122	23	18	5	6	4			1	179
東北	80	45	48	19	13	8		1		214
関東	38	33	56	42	42	72	17	13	3	316
北関東	14	15	25	21	15	12	2			104
南関東	24	18	31	21	27	60	15	13	3	212
中部	69	39	88	35	49	24	8	3	1	316
近畿	42	35	52	27	37	21	9	1	3	227
中国	25	21	31	9	8	9	2	1	1	107
四国	37	13	28	8	5	2	2			95
九州・沖縄	69	46	78	36	28	11	3	2	1	274
総計	482	255	399	181	188	151	41	21	10	1,728

地域区分は以下の通り

北海道:北海道 東北:青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
北関東:茨城県, 栃木県, 群馬県 南関東:埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県
中部:新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 長野県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県
近畿:三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県
中国:鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県 四国:徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
九州・沖縄:福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

表Ⅲ-2 地域ブロック別総人口の規模別市区町村割合

(%)

ブロック	令和2（2020）年の人口規模（人）									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	46.9	22.3	18.4	3.9	3.4	3.9	0.6		0.6	100
東北	16.4	21.0	32.2	11.7	11.2	6.1	0.9		0.5	100
関東	5.4	7.3	18.4	14.6	19.0	24.7	5.4	4.4	0.9	100
北関東	5.8	6.7	27.9	22.1	19.2	15.4	1.9	1.0		100
南関東	5.2	7.5	13.7	10.8	18.9	29.2	7.1	6.1	1.4	100
中部	14.9	11.7	24.4	17.4	18.4	9.2	2.8	0.9	0.3	100
近畿	9.7	11.5	25.6	12.3	19.4	14.1	5.3	0.9	1.3	100
中国	15.0	8.4	33.6	17.8	8.4	13.1	1.9	0.9	0.9	100
四国	24.2	12.6	32.6	14.7	7.4	5.3	2.1	1.1		100
九州・沖縄	14.2	16.8	30.7	16.1	12.0	6.9	1.8	1.1	0.4	100
総計	16.4	13.8	25.8	13.8	13.9	11.4	2.9	1.4	0.6	100

ブロック	令和17（2035）年の人口規模（人）									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	58.7	16.2	14.5	2.2	4.5	3.4			0.6	100
東北	27.1	20.1	29.9	7.9	9.8	4.7			0.5	100
関東	7.3	9.8	19.0	12.3	17.7	23.1	5.7	4.1	0.9	100
北関東	8.7	9.6	27.9	19.2	19.2	12.5	2.9			100
南関東	6.6	9.9	14.6	9.0	17.0	28.3	7.1	6.1	1.4	100
中部	18.0	13.0	25.3	14.2	17.1	8.5	2.5	0.9	0.3	100
近畿	12.8	12.3	23.8	14.1	18.9	11.5	4.8	0.4	1.3	100
中国	20.6	12.1	33.6	13.1	3.7	13.1	1.9	0.9	0.9	100
四国	31.6	11.6	34.7	9.5	6.3	4.2	2.1			100
九州・沖縄	18.6	16.1	32.1	14.6	10.2	5.8	1.1	1.1	0.4	100
総計	21.7	13.9	25.5	11.6	12.7	10.2	2.5	1.2	0.6	100

ブロック	令和32（2050）年の人口規模（人）									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	68.2	12.8	10.1	2.8	3.4	2.2			0.6	100
東北	37.4	21.0	22.4	8.9	6.1	3.7		0.5		100
関東	12.0	10.4	17.7	13.3	13.3	22.8	5.4	4.1	0.9	100
北関東	13.5	14.4	24.0	20.2	14.4	11.5	1.9			100
南関東	11.3	8.5	14.6	9.9	12.7	28.3	7.1	6.1	1.4	100
中部	21.8	12.3	27.8	11.1	15.5	7.6	2.5	0.9	0.3	100
近畿	18.5	15.4	22.9	11.9	16.3	9.3	4.0	0.4	1.3	100
中国	23.4	19.6	29.0	8.4	7.5	8.4	1.9	0.9	0.9	100
四国	38.9	13.7	29.5	8.4	5.3	2.1	2.1			100
九州・沖縄	25.2	16.8	28.5	13.1	10.2	4.0	1.1	0.7	0.4	100
総計	27.9	14.8	23.1	10.5	10.9	8.7	2.4	1.2	0.6	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-3 地域ブロック別総人口が減少する市区町村数

ブロック	(市区町村数)						
	平成27(2015)～ 令和2(2020)年	令和2(2020)～ 7(2025)年	令和7(2025)～ 12(2030)年	令和12(2030)～ 17(2035)年	令和17(2035)～ 22(2040)年	令和22(2040)～ 27(2045)年	令和27(2045)～ 32(2050)年
北海道	167	176	178	179	179	179	179
東北	200	209	212	213	214	214	214
関東	202	240	254	265	277	287	299
北関東	88	99	100	100	101	102	102
南関東	114	141	154	165	176	185	197
中部	254	286	297	306	313	315	316
近畿	186	212	221	223	227	227	227
中国	95	105	106	107	107	107	107
四国	93	94	95	95	95	95	95
九州・沖縄	219	236	247	253	262	267	272
総計	1,416	1,558	1,610	1,641	1,674	1,691	1,709

注1) 令和5(2023)年12月1日現在の1,728市区町村に組替えた値で集計。

注2) 平成27(2015)～令和2(2020)年は国勢調査による実績値を示す。

表Ⅲ-4 地域ブロック別総人口が減少する市区町村割合

ブロック	(%)						
	平成27(2015)～ 令和2(2020)年	令和2(2020)～ 7(2025)年	令和7(2025)～ 12(2030)年	令和12(2030)～ 17(2035)年	令和17(2035)～ 22(2040)年	令和22(2040)～ 27(2045)年	令和27(2045)～ 32(2050)年
北海道	93.3	98.3	99.4	100.0	100.0	100.0	100.0
東北	93.5	97.7	99.1	99.5	100.0	100.0	100.0
関東	63.9	75.9	80.4	83.9	87.7	90.8	94.6
北関東	84.6	95.2	96.2	96.2	97.1	98.1	98.1
南関東	53.8	66.5	72.6	77.8	83.0	87.3	92.9
中部	80.4	90.5	94.0	96.8	99.1	99.7	100.0
近畿	81.9	93.4	97.4	98.2	100.0	100.0	100.0
中国	88.8	98.1	99.1	100.0	100.0	100.0	100.0
四国	97.9	98.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
九州・沖縄	79.9	86.1	90.1	92.3	95.6	97.4	99.3
総計	81.9	90.2	93.2	95.0	96.9	97.9	98.9

注1) 令和5(2023)年12月1日現在の1,728市区町村に組替えた値で集計。

注2) 平成27(2015)～令和2(2020)年は国勢調査による実績値を示す。

注3) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-5 地域ブロック別総人口の指数別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	令和17(2035)年の人口指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30～40	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100以上	
北海道				4	39	93	34	9		179
東北				2	42	105	45	18	2	214
関東				2	9	60	86	90	69	316
北関東				2	6	26	41	25	4	104
南関東					3	34	45	65	65	212
中部				1	30	82	98	88	17	316
近畿				8	22	51	76	63	7	227
中国					11	43	33	19	1	107
四国				1	22	35	30	7		95
九州・沖縄			1		15	90	91	50	27	274
総計			1	18	190	559	493	344	123	1,728

ブロック	令和32(2050)年の人口指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30～40	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100以上	
北海道	2	14	51	62	22	22	5	1		179
東北	1	11	71	65	31	22	8	5		214
関東	1	3	15	48	48	59	45	48	49	316
北関東	1	3	8	20	25	24	15	4	4	104
南関東			7	28	23	35	30	44	45	212
中部		7	37	56	64	60	56	30	6	316
近畿	5	10	31	32	49	38	45	14	3	227
中国		1	17	28	30	11	17	3		107
四国		9	22	26	19	13	5	1		95
九州・沖縄	1	2	30	57	68	40	35	22	19	274
総計	10	57	274	374	331	265	216	124	77	1,728

注) 総人口の指数とは、令和2(2020)年の総人口を100としたときの各年次の総人口の値のこと。

表Ⅲ-6 地域ブロック別総人口の指数別市区町村割合

(%)

ブロック	令和17(2035)年の人口指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30～40	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100以上	
北海道				2.2	21.8	52.0	19.0	5.0		100
東北				0.9	19.6	49.1	21.0	8.4	0.9	100
関東				0.6	2.8	19.0	27.2	28.5	21.8	100
北関東				1.9	5.8	25.0	39.4	24.0	3.8	100
南関東					1.4	16.0	21.2	30.7	30.7	100
中部				0.3	9.5	25.9	31.0	27.8	5.4	100
近畿				3.5	9.7	22.5	33.5	27.8	3.1	100
中国					10.3	40.2	30.8	17.8	0.9	100
四国				1.1	23.2	36.8	31.6	7.4		100
九州・沖縄			0.4		5.5	32.8	33.2	18.2	9.9	100
総計			0.1	1.0	11.0	32.3	28.5	19.9	7.1	100

ブロック	令和32(2050)年の人口指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30～40	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100以上	
北海道	1.1	7.8	28.5	34.6	12.3	12.3	2.8	0.6		100
東北	0.5	5.1	33.2	30.4	14.5	10.3	3.7	2.3		100
関東	0.3	0.9	4.7	15.2	15.2	18.7	14.2	15.2	15.5	100
北関東	1.0	2.9	7.7	19.2	24.0	23.1	14.4	3.8	3.8	100
南関東			3.3	13.2	10.8	16.5	14.2	20.8	21.2	100
中部		2.2	11.7	17.7	20.3	19.0	17.7	9.5	1.9	100
近畿	2.2	4.4	13.7	14.1	21.6	16.7	19.8	6.2	1.3	100
中国		0.9	15.9	26.2	28.0	10.3	15.9	2.8		100
四国		9.5	23.2	27.4	20.0	13.7	5.3	1.1		100
九州・沖縄	0.4	0.7	10.9	20.8	24.8	14.6	12.8	8.0	6.9	100
総計	0.6	3.3	15.9	21.6	19.2	15.3	12.5	7.2	4.5	100

注1) 総人口の指数とは、令和2(2020)年の総人口を100としたときの各年次の総人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-7 地域ブロック別0-14歳人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	令和17(2035)年の0-14歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道		8	27	60	56	22	5	1		179
東北		6	57	72	50	22	5	2		214
関東		4	18	64	54	76	46	39	15	316
北関東		3	13	28	26	25	6	2	1	104
南関東		1	5	36	28	51	40	37	14	212
中部		2	24	73	76	91	43	7		316
近畿		3	26	35	66	53	39	4	1	227
中国		1	6	22	36	23	17	2		107
四国		3	14	32	19	24	3			95
九州・沖縄		1	1	13	56	71	66	49	16	274
総計		1	28	185	414	428	377	207	71	1,728

ブロック	令和32(2050)年の0-14歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	32	47	50	32	15	2	1			179
東北	56	75	40	24	13	4	2			214
関東	20	38	54	40	41	39	43	25	16	316
北関東	13	18	23	21	17	8	2	1	1	104
南関東	7	20	31	19	24	31	41	24	15	212
中部	18	57	58	52	69	45	15	2		316
近畿	33	25	44	54	26	36	7	2		227
中国	5	15	28	25	8	22	4			107
四国	16	28	15	19	14	3				95
九州・沖縄	7	45	44	54	43	48	24	8	1	274
総計	187	330	333	300	229	199	96	37	17	1,728

注) 0-14歳人口の指数とは、令和2(2020)年の0-14歳人口を100としたときの各年次の0-14歳人口の値のこと。

表Ⅲ-8 地域ブロック別0-14歳人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	令和17(2035)年の0-14歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道		4.5	15.1	33.5	31.3	12.3	2.8	0.6		100
東北		2.8	26.6	33.6	23.4	10.3	2.3	0.9		100
関東		1.3	5.7	20.3	17.1	24.1	14.6	12.3	4.7	100
北関東		2.9	12.5	26.9	25.0	24.0	5.8	1.9	1.0	100
南関東		0.5	2.4	17.0	13.2	24.1	18.9	17.5	6.6	100
中部		0.6	7.6	23.1	24.1	28.8	13.6	2.2		100
近畿		1.3	11.5	15.4	29.1	23.3	17.2	1.8	0.4	100
中国		0.9	5.6	20.6	33.6	21.5	15.9	1.9		100
四国		3.2	14.7	33.7	20.0	25.3	3.2			100
九州・沖縄	0.4	0.4	4.7	20.4	25.9	24.1	17.9	5.8	0.4	100
総計	0.1	1.6	10.7	24.0	24.8	21.8	12.0	4.1	1.0	100

ブロック	令和32(2050)年の0-14歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	17.9	26.3	27.9	17.9	8.4	1.1	0.6			100
東北	26.2	35.0	18.7	11.2	6.1	1.9	0.9			100
関東	6.3	12.0	17.1	12.7	13.0	12.3	13.6	7.9	5.1	100
北関東	12.5	17.3	22.1	20.2	16.3	7.7	1.9	1.0	1.0	100
南関東	3.3	9.4	14.6	9.0	11.3	14.6	19.3	11.3	7.1	100
中部	5.7	18.0	18.4	16.5	21.8	14.2	4.7	0.6		100
近畿	14.5	11.0	19.4	23.8	11.5	15.9	3.1	0.9		100
中国	4.7	14.0	26.2	23.4	7.5	20.6	3.7			100
四国	16.8	29.5	15.8	20.0	14.7	3.2				100
九州・沖縄	2.6	16.4	16.1	19.7	15.7	17.5	8.8	2.9	0.4	100
総計	10.8	19.1	19.3	17.4	13.3	11.5	5.6	2.1	1.0	100

注1) 0-14歳人口の指数とは、令和2(2020)年の0-14歳人口を100としたときの各年次の0-14歳人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-9 地域ブロック別15-64歳人口の指数別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	令和17(2035)年の15-64歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道				16	55	73	30	5		179
東北			1	32	78	62	31	9	1	214
関東			2	9	38	57	88	75	47	316
北関東			2	5	16	27	38	12	4	104
南関東				4	22	30	50	63	43	212
中部			1	13	63	75	98	56	10	316
近畿			7	17	30	63	66	38	6	227
中国				1	17	42	28	18	1	107
四国				11	32	23	23	6		95
九州・沖縄		1	1	7	51	85	62	48	19	274
総計		1	12	106	364	480	426	255	84	1,728

ブロック	令和32(2050)年の15-64歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	13	31	69	38	21	6	1			179
東北	15	67	70	30	18	11	2	1		214
関東	6	27	41	46	50	50	43	37	16	316
北関東	5	12	18	23	23	18	1	2	2	104
南関東	1	15	23	23	27	32	42	35	14	212
中部	8	32	60	61	59	60	31	5		316
近畿	18	25	46	41	40	38	18	1		227
中国	1	9	25	29	20	17	6			107
四国	8	20	28	14	17	7	1			95
九州・沖縄	3	23	54	63	47	46	22	13	3	274
総計	72	234	393	322	272	235	124	57	19	1,728

注) 15-64歳人口の指数とは、令和2(2020)年の15-64歳人口を100としたときの各年次の15-64歳人口の値のこと。

表Ⅲ-10 地域ブロック別15-64歳人口の指数別市区町村割合

(%)

ブロック	令和17(2035)年の15-64歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道				8.9	30.7	40.8	16.8	2.8		100
東北			0.5	15.0	36.4	29.0	14.5	4.2	0.5	100
関東			0.6	2.8	12.0	18.0	27.8	23.7	14.9	100
北関東			1.9	4.8	15.4	26.0	36.5	11.5	3.8	100
南関東				1.9	10.4	14.2	23.6	29.7	20.3	100
中部			0.3	4.1	19.9	23.7	31.0	17.7	3.2	100
近畿			3.1	7.5	13.2	27.8	29.1	16.7	2.6	100
中国				0.9	15.9	39.3	26.2	16.8	0.9	100
四国				11.6	33.7	24.2	24.2	6.3		100
九州・沖縄		0.4	0.4	2.6	18.6	31.0	22.6	17.5	6.9	100
総計		0.1	0.7	6.1	21.1	27.8	24.7	14.8	4.9	100

ブロック	令和32(2050)年の15-64歳人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	7.3	17.3	38.5	21.2	11.7	3.4	0.6			100
東北	7.0	31.3	32.7	14.0	8.4	5.1	0.9	0.5		100
関東	1.9	8.5	13.0	14.6	15.8	15.8	13.6	11.7	5.1	100
北関東	4.8	11.5	17.3	22.1	22.1	17.3	1.0	1.9	1.9	100
南関東	0.5	7.1	10.8	10.8	12.7	15.1	19.8	16.5	6.6	100
中部	2.5	10.1	19.0	19.3	18.7	19.0	9.8	1.6		100
近畿	7.9	11.0	20.3	18.1	17.6	16.7	7.9	0.4		100
中国	0.9	8.4	23.4	27.1	18.7	15.9	5.6			100
四国	8.4	21.1	29.5	14.7	17.9	7.4	1.1			100
九州・沖縄	1.1	8.4	19.7	23.0	17.2	16.8	8.0	4.7	1.1	100
総計	4.2	13.5	22.7	18.6	15.7	13.6	7.2	3.3	1.1	100

注1) 15-64歳人口の指数とは、令和2(2020)年の15-64歳人口を100としたときの各年次の15-64歳人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-11 地域ブロック別65歳以上人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	令和17(2035)年の65歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50~75	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200以上	
北海道		35	123	21					179
東北		14	159	39	2				214
関東		3	108	195	9	1			316
北関東		3	50	49	2				104
南関東			58	146	7	1			212
中部		18	151	138	9				316
近畿		16	104	103	4				227
中国		14	79	14					107
四国		16	69	10					95
九州・沖縄		9	172	80	13				274
総計		125	965	600	37	1			1,728

ブロック	令和32(2050)年の65歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50~75	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200以上	
北海道	20	102	42	11	4				179
東北	11	104	67	26	5	1			214
関東	4	37	97	101	62	14		1	316
北関東	4	12	51	28	7	2			104
南関東		25	46	73	55	12		1	212
中部	14	72	105	91	27	5	2		316
近畿	13	43	83	72	12	4			227
中国	8	47	35	16	1				107
四国	11	45	29	8	2				95
九州・沖縄	7	87	99	45	24	11	1		274
総計	88	537	557	370	137	35	3	1	1,728

注) 65歳以上人口の指数とは、令和2(2020)年の65歳以上人口を100としたときの各年次の65歳以上人口の値のこと。

表Ⅲ-12 地域ブロック別65歳以上人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	令和17(2035)年の65歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50~75	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200以上	
北海道	19.6	68.7	11.7						100
東北	6.5	74.3	18.2	0.9					100
関東	0.9	34.2	61.7	2.8	0.3				100
北関東	2.9	48.1	47.1	1.9					100
南関東		27.4	68.9	3.3	0.5				100
中部	5.7	47.8	43.7	2.8					100
近畿	7.0	45.8	45.4	1.8					100
中国	13.1	73.8	13.1						100
四国	16.8	72.6	10.5						100
九州・沖縄	3.3	62.8	29.2	4.7					100
総計	7.2	55.8	34.7	2.1	0.1				100

ブロック	令和32(2050)年の65歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50~75	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200以上	
北海道	11.2	57.0	23.5	6.1	2.2				100
東北	5.1	48.6	31.3	12.1	2.3	0.5			100
関東	1.3	11.7	30.7	32.0	19.6	4.4		0.3	100
北関東	3.8	11.5	49.0	26.9	6.7	1.9			100
南関東		11.8	21.7	34.4	25.9	5.7		0.5	100
中部	4.4	22.8	33.2	28.8	8.5	1.6	0.6		100
近畿	5.7	18.9	36.6	31.7	5.3	1.8			100
中国	7.5	43.9	32.7	15.0	0.9				100
四国	11.6	47.4	30.5	8.4	2.1				100
九州・沖縄	2.6	31.8	36.1	16.4	8.8	4.0	0.4		100
総計	5.1	31.1	32.2	21.4	7.9	2.0	0.2	0.1	100

注1) 65歳以上人口の指数とは、令和2(2020)年の65歳以上人口を100としたときの各年次の65歳以上人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-13 地域ブロック別75歳以上人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	令和17(2035)年の75歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200以上	
北海道		6	86	65	22				179
東北		3	38	124	44	4	1		214
関東		2	4	155	134	19	1	1	316
北関東		2	2	35	56	9			104
南関東			2	120	78	10	1	1	212
中部		6	49	186	71	4			316
近畿		5	29	141	45	7			227
中国			29	70	8				107
四国		4	33	45	12	1			95
九州・沖縄		2	25	146	74	27			274
総計		28	293	932	410	62	2	1	1,728

ブロック	令和32(2050)年の75歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200以上	
北海道	6	60	70	24	14	5			179
東北	3	40	96	40	24	8	2	1	214
関東	3	4	40	68	114	70	12	5	316
北関東	3	2	15	32	33	14	3	2	104
南関東		2	25	36	81	56	9	3	212
中部	4	38	66	84	84	25	12	3	316
近畿	9	21	42	65	65	17	8		227
中国	1	26	48	20	11	1			107
四国	5	29	33	17	7	3	1		95
九州・沖縄	1	31	100	64	40	14	17	7	274
総計	32	249	495	382	359	143	52	16	1,728

注) 75歳以上人口の指数とは、令和2(2020)年の75歳以上人口を100としたときの各年次の75歳以上人口の値のこと。

表Ⅲ-14 地域ブロック別75歳以上人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	令和17(2035)年の75歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200以上	
北海道		3.4	48.0	36.3	12.3				100
東北		1.4	17.8	57.9	20.6	1.9	0.5		100
関東		0.6	1.3	49.1	42.4	6.0	0.3	0.3	100
北関東		1.9	1.9	33.7	53.8	8.7			100
南関東			0.9	56.6	36.8	4.7	0.5	0.5	100
中部		1.9	15.5	58.9	22.5	1.3			100
近畿		2.2	12.8	62.1	19.8	3.1			100
中国			27.1	65.4	7.5				100
四国		4.2	34.7	47.4	12.6	1.1			100
九州・沖縄		0.7	9.1	53.3	27.0	9.9			100
総計		1.6	17.0	53.9	23.7	3.6	0.1	0.1	100

ブロック	令和32(2050)年の75歳以上人口の指数(令和2(2020)年=100とした場合)								総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200以上	
北海道	3.4	33.5	39.1	13.4	7.8	2.8			100
東北	1.4	18.7	44.9	18.7	11.2	3.7	0.9	0.5	100
関東	0.9	1.3	12.7	21.5	36.1	22.2	3.8	1.6	100
北関東	2.9	1.9	14.4	30.8	31.7	13.5	2.9	1.9	100
南関東		0.9	11.8	17.0	38.2	26.4	4.2	1.4	100
中部	1.3	12.0	20.9	26.6	26.6	7.9	3.8	0.9	100
近畿	4.0	9.3	18.5	28.6	28.6	7.5	3.5		100
中国	0.9	24.3	44.9	18.7	10.3	0.9			100
四国	5.3	30.5	34.7	17.9	7.4	3.2	1.1		100
九州・沖縄	0.4	11.3	36.5	23.4	14.6	5.1	6.2	2.6	100
総計	1.9	14.4	28.6	22.1	20.8	8.3	3.0	0.9	100

注1) 75歳以上人口の指数とは、令和2(2020)年の75歳以上人口を100としたときの各年次の75歳以上人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-15 地域ブロック別0-14歳人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	令和2(2020)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4～6	6～8	8～10	10～ 12	12～ 14	14～ 16	16 以上	
北海道		3	18	72	60	24	2		179
東北		5	22	67	86	28	5	1	214
関東	2	1	18	65	145	69	14	2	316
北関東	2	1	4	22	50	20	5		104
南関東			14	43	95	49	9	2	212
中部		2	21	52	100	108	27	6	316
近畿	3	5	19	29	73	75	18	5	227
中国			8	23	41	27	6	2	107
四国		2	16	28	30	16	3		95
九州・沖縄			2	16	81	89	44	42	274
総計	5	18	124	352	616	436	119	58	1,728

ブロック	令和17(2035)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4～6	6～8	8～10	10～ 12	12～ 14	14～ 16	16 以上	
北海道	4	26	66	65	16	2			179
東北	2	41	96	53	17	5			214
関東	3	38	69	111	73	19	2	1	316
北関東	3	15	33	36	12	5			104
南関東		23	36	75	61	14	2	1	212
中部	2	28	65	102	87	27	5		316
近畿	5	24	38	81	56	19	4		227
中国		10	22	40	19	14	2		107
四国		18	34	28	13	1	1		95
九州・沖縄		3	32	72	89	42	24	12	274
総計	16	188	422	552	370	129	38	13	1,728

ブロック	令和32(2050)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4～6	6～8	8～10	10～ 12	12～ 14	14～ 16	16 以上	
北海道	8	30	66	52	22	1			179
東北	9	56	93	40	11	5			214
関東	7	44	71	98	78	14	3	1	316
北関東	5	17	33	33	13	3			104
南関東	2	27	38	65	65	11	3	1	212
中部	5	32	60	106	78	29	5	1	316
近畿	10	31	39	74	50	20	3		227
中国		10	18	41	22	14	2		107
四国	6	16	34	24	13	1		1	95
九州・沖縄		5	29	68	84	54	22	12	274
総計	45	224	410	503	358	138	35	15	1,728

表Ⅲ-16 地域ブロック別0-14歳人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	令和2（2020）年の0-14歳人口割合（%）								総計
	4未満	4～6	6～8	8～10	10～ 12	12～ 14	14～ 16	16 以上	
北海道		1.7	10.1	40.2	33.5	13.4	1.1		100
東北		2.3	10.3	31.3	40.2	13.1	2.3	0.5	100
関東	0.6	0.3	5.7	20.6	45.9	21.8	4.4	0.6	100
北関東	1.9	1.0	3.8	21.2	48.1	19.2	4.8		100
南関東			6.6	20.3	44.8	23.1	4.2	0.9	100
中部		0.6	6.6	16.5	31.6	34.2	8.5	1.9	100
近畿	1.3	2.2	8.4	12.8	32.2	33.0	7.9	2.2	100
中国			7.5	21.5	38.3	25.2	5.6	1.9	100
四国		2.1	16.8	29.5	31.6	16.8	3.2		100
九州・沖縄			0.7	5.8	29.6	32.5	16.1	15.3	100
総計	0.3	1.0	7.2	20.4	35.6	25.2	6.9	3.4	100

ブロック	令和17（2035）年の0-14歳人口割合（%）								総計
	4未満	4～6	6～8	8～10	10～ 12	12～ 14	14～ 16	16 以上	
北海道	2.2	14.5	36.9	36.3	8.9	1.1			100
東北	0.9	19.2	44.9	24.8	7.9	2.3			100
関東	0.9	12.0	21.8	35.1	23.1	6.0	0.6	0.3	100
北関東	2.9	14.4	31.7	34.6	11.5	4.8			100
南関東		10.8	17.0	35.4	28.8	6.6	0.9	0.5	100
中部	0.6	8.9	20.6	32.3	27.5	8.5	1.6		100
近畿	2.2	10.6	16.7	35.7	24.7	8.4	1.8		100
中国		9.3	20.6	37.4	17.8	13.1	1.9		100
四国		18.9	35.8	29.5	13.7	1.1	1.1		100
九州・沖縄		1.1	11.7	26.3	32.5	15.3	8.8	4.4	100
総計	0.9	10.9	24.4	31.9	21.4	7.5	2.2	0.8	100

ブロック	令和32（2050）年の0-14歳人口割合（%）								総計
	4未満	4～6	6～8	8～10	10～ 12	12～ 14	14～ 16	16 以上	
北海道	4.5	16.8	36.9	29.1	12.3	0.6			100
東北	4.2	26.2	43.5	18.7	5.1	2.3			100
関東	2.2	13.9	22.5	31.0	24.7	4.4	0.9	0.3	100
北関東	4.8	16.3	31.7	31.7	12.5	2.9			100
南関東	0.9	12.7	17.9	30.7	30.7	5.2	1.4	0.5	100
中部	1.6	10.1	19.0	33.5	24.7	9.2	1.6	0.3	100
近畿	4.4	13.7	17.2	32.6	22.0	8.8	1.3		100
中国		9.3	16.8	38.3	20.6	13.1	1.9		100
四国	6.3	16.8	35.8	25.3	13.7	1.1		1.1	100
九州・沖縄		1.8	10.6	24.8	30.7	19.7	8.0	4.4	100
総計	2.6	13.0	23.7	29.1	20.7	8.0	2.0	0.9	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-17 地域ブロック別15-64歳人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	令和2(2020)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道		10	48	78	34	8	1		179
東北	3	12	53	89	43	14			214
関東	2	8	16	58	126	68	31	7	316
北関東	2	3	3	27	51	16	2		104
南関東		5	13	31	75	52	29	7	212
中部	3	15	44	84	114	49	7		316
近畿	5	12	27	52	97	33	1		227
中国	3	12	31	39	17	5			107
四国	5	17	30	24	17	2			95
九州・沖縄	2	17	75	94	55	30	1		274
総計	23	103	324	518	503	209	41	7	1,728

ブロック	令和17(2035)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道	5	25	57	73	14	3	2		179
東北	16	53	72	42	28	3			214
関東	12	23	43	67	99	45	23	4	316
北関東	4	11	19	27	37	6			104
南関東	8	12	24	40	62	39	23	4	212
中部	17	36	69	76	88	30			316
近畿	21	27	36	59	73	10	1		227
中国	7	11	38	31	18	2			107
四国	15	25	20	23	11	1			95
九州・沖縄	15	43	82	71	55	8			274
総計	108	243	417	442	386	102	26	4	1,728

ブロック	令和32(2050)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道	36	59	60	18	4	1	1		179
東北	83	71	37	21	2				214
関東	41	45	63	96	38	27	5	1	316
北関東	19	19	26	36	4				104
南関東	22	26	37	60	34	27	5	1	212
中部	53	71	81	86	24	1			316
近畿	49	45	62	62	9				227
中国	17	33	34	21	2				107
四国	41	22	21	9	2				95
九州・沖縄	50	78	77	61	8				274
総計	370	424	435	374	89	29	6	1	1,728

表Ⅲ-18 地域ブロック別15-64歳人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	令和2（2020）年の15-64歳人口割合（%）								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道		5.6	26.8	43.6	19.0	4.5	0.6		100
東北	1.4	5.6	24.8	41.6	20.1	6.5			100
関東	0.6	2.5	5.1	18.4	39.9	21.5	9.8	2.2	100
北関東	1.9	2.9	2.9	26.0	49.0	15.4	1.9		100
南関東		2.4	6.1	14.6	35.4	24.5	13.7	3.3	100
中部	0.9	4.7	13.9	26.6	36.1	15.5	2.2		100
近畿	2.2	5.3	11.9	22.9	42.7	14.5	0.4		100
中国	2.8	11.2	29.0	36.4	15.9	4.7			100
四国	5.3	17.9	31.6	25.3	17.9	2.1			100
九州・沖縄	0.7	6.2	27.4	34.3	20.1	10.9	0.4		100
総計	1.3	6.0	18.8	30.0	29.1	12.1	2.4	0.4	100

ブロック	令和17（2035）年の15-64歳人口割合（%）								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道	2.8	14.0	31.8	40.8	7.8	1.7	1.1		100
東北	7.5	24.8	33.6	19.6	13.1	1.4			100
関東	3.8	7.3	13.6	21.2	31.3	14.2	7.3	1.3	100
北関東	3.8	10.6	18.3	26.0	35.6	5.8			100
南関東	3.8	5.7	11.3	18.9	29.2	18.4	10.8	1.9	100
中部	5.4	11.4	21.8	24.1	27.8	9.5			100
近畿	9.3	11.9	15.9	26.0	32.2	4.4	0.4		100
中国	6.5	10.3	35.5	29.0	16.8	1.9			100
四国	15.8	26.3	21.1	24.2	11.6	1.1			100
九州・沖縄	5.5	15.7	29.9	25.9	20.1	2.9			100
総計	6.3	14.1	24.1	25.6	22.3	5.9	1.5	0.2	100

ブロック	令和32（2050）年の15-64歳人口割合（%）								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道	20.1	33.0	33.5	10.1	2.2	0.6	0.6		100
東北	38.8	33.2	17.3	9.8	0.9				100
関東	13.0	14.2	19.9	30.4	12.0	8.5	1.6	0.3	100
北関東	18.3	18.3	25.0	34.6	3.8				100
南関東	10.4	12.3	17.5	28.3	16.0	12.7	2.4	0.5	100
中部	16.8	22.5	25.6	27.2	7.6	0.3			100
近畿	21.6	19.8	27.3	27.3	4.0				100
中国	15.9	30.8	31.8	19.6	1.9				100
四国	43.2	23.2	22.1	9.5	2.1				100
九州・沖縄	18.2	28.5	28.1	22.3	2.9				100
総計	21.4	24.5	25.2	21.6	5.2	1.7	0.3	0.1	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-19 地域ブロック別65歳以上人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	令和2(2020)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道		4	14	34	59	50	13	5		179
東北		5	22	38	78	48	15	5	3	214
関東	17	50	84	84	47	20	8	4	2	316
北関東	1	5	27	39	17	8	4	1	2	104
南関東	16	45	57	45	30	12	4	3		212
中部	6	26	77	84	57	39	18	8	1	316
近畿	3	11	71	55	38	22	14	8	5	227
中国		3	14	14	35	26	10	4	1	107
四国		1	6	20	19	19	21	6	3	95
九州・沖縄	6	32	38	57	73	54	10	4		274
総計	32	132	326	386	406	278	109	44	15	1,728

ブロック	令和17(2035)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道			7	11	46	58	39	13	5	179
東北			5	24	28	48	57	37	15	214
関東	6	30	51	64	64	44	29	18	10	316
北関東		1	10	23	24	22	14	6	4	104
南関東	6	29	41	41	40	22	15	12	6	212
中部		8	38	66	71	59	38	24	12	316
近畿		3	19	63	46	36	24	18	18	227
中国			8	15	23	32	19	4	6	107
四国			2	11	17	16	22	15	12	95
九州・沖縄		6	42	35	57	66	43	19	6	274
総計	6	47	172	289	352	359	271	148	84	1,728

ブロック	令和32(2050)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道		1	2	3	16	35	58	35	29	179
東北				3	16	28	42	55	70	214
関東	2	6	28	46	69	58	40	31	36	316
北関東				7	26	22	21	13	15	104
南関東	2	6	28	39	43	36	19	18	21	212
中部			3	41	64	68	53	46	41	316
近畿				21	50	48	37	30	41	227
中国				10	17	25	28	16	11	107
四国			1	1	11	19	9	25	29	95
九州・沖縄		1	7	37	50	65	52	42	20	274
総計	2	8	41	162	293	346	319	280	277	1,728

表Ⅲ-20 地域ブロック別65歳以上人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	令和2（2020）年の65歳以上人口割合（%）									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道		2.2	7.8	19.0	33.0	27.9	7.3	2.8		100
東北		2.3	10.3	17.8	36.4	22.4	7.0	2.3	1.4	100
関東	5.4	15.8	26.6	26.6	14.9	6.3	2.5	1.3	0.6	100
北関東	1.0	4.8	26.0	37.5	16.3	7.7	3.8	1.0	1.9	100
南関東	7.5	21.2	26.9	21.2	14.2	5.7	1.9	1.4		100
中部	1.9	8.2	24.4	26.6	18.0	12.3	5.7	2.5	0.3	100
近畿	1.3	4.8	31.3	24.2	16.7	9.7	6.2	3.5	2.2	100
中国		2.8	13.1	13.1	32.7	24.3	9.3	3.7	0.9	100
四国		1.1	6.3	21.1	20.0	20.0	22.1	6.3	3.2	100
九州・沖縄	2.2	11.7	13.9	20.8	26.6	19.7	3.6	1.5		100
総計	1.9	7.6	18.9	22.3	23.5	16.1	6.3	2.5	0.9	100

ブロック	令和17（2035）年の65歳以上人口割合（%）									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道			3.9	6.1	25.7	32.4	21.8	7.3	2.8	100
東北			2.3	11.2	13.1	22.4	26.6	17.3	7.0	100
関東	1.9	9.5	16.1	20.3	20.3	13.9	9.2	5.7	3.2	100
北関東		1.0	9.6	22.1	23.1	21.2	13.5	5.8	3.8	100
南関東	2.8	13.7	19.3	19.3	18.9	10.4	7.1	5.7	2.8	100
中部		2.5	12.0	20.9	22.5	18.7	12.0	7.6	3.8	100
近畿		1.3	8.4	27.8	20.3	15.9	10.6	7.9	7.9	100
中国			7.5	14.0	21.5	29.9	17.8	3.7	5.6	100
四国			2.1	11.6	17.9	16.8	23.2	15.8	12.6	100
九州・沖縄		2.2	15.3	12.8	20.8	24.1	15.7	6.9	2.2	100
総計	0.3	2.7	10.0	16.7	20.4	20.8	15.7	8.6	4.9	100

ブロック	令和32（2050）年の65歳以上人口割合（%）									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道		0.6	1.1	1.7	8.9	19.6	32.4	19.6	16.2	100
東北				1.4	7.5	13.1	19.6	25.7	32.7	100
関東	0.6	1.9	8.9	14.6	21.8	18.4	12.7	9.8	11.4	100
北関東				6.7	25.0	21.2	20.2	12.5	14.4	100
南関東	0.9	2.8	13.2	18.4	20.3	17.0	9.0	8.5	9.9	100
中部			0.9	13.0	20.3	21.5	16.8	14.6	13.0	100
近畿				9.3	22.0	21.1	16.3	13.2	18.1	100
中国				9.3	15.9	23.4	26.2	15.0	10.3	100
四国			1.1	1.1	11.6	20.0	9.5	26.3	30.5	100
九州・沖縄		0.4	2.6	13.5	18.2	23.7	19.0	15.3	7.3	100
総計	0.1	0.5	2.4	9.4	17.0	20.0	18.5	16.2	16.0	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-21 地域ブロック別75歳以上人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	令和2(2020)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	15 未満	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50 以上	
北海道	14	63	78	21	3					179
東北	29	73	85	21	4	2				214
関東	170	105	30	7	2	1	1			316
北関東	49	38	11	4		1	1			104
南関東	121	67	19	3	2					212
中部	90	132	59	26	8		1			316
近畿	71	92	36	18	8	2				227
中国	12	35	39	16	5					107
四国	7	31	23	26	5	3				95
九州・沖縄	78	100	75	21						274
総計	471	631	425	156	35	8	2			1,728

ブロック	令和17(2035)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	15 未満	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50 以上	
北海道	1	8	41	75	42	8	3	1		179
東北	1	16	34	60	74	20	8	1		214
関東	55	71	89	53	31	10	3	2	2	316
北関東	1	19	39	24	14	3	2		2	104
南関東	54	52	50	29	17	7	1	2		212
中部	21	68	93	71	39	18	4	2		316
近畿	5	68	55	44	26	17	7	4	1	227
中国		14	22	32	28	9	2			107
四国		6	19	20	22	21	6	1		95
九州・沖縄	12	47	61	78	58	13	4		1	274
総計	95	298	414	433	320	116	37	11	4	1,728

ブロック	令和32(2050)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	15 未満	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50 以上	
北海道	1	4	16	53	59	34	8	3	1	179
東北		3	20	41	63	55	26	4	2	214
関東	15	46	85	72	42	32	15	6	3	316
北関東		4	31	24	22	13	7	2	1	104
南関東	15	42	54	48	20	19	8	4	2	212
中部		24	73	93	57	48	17	3	1	316
近畿		7	54	64	44	25	18	9	6	227
中国		4	22	33	29	15	4			107
四国		1	11	22	21	21	15	4		95
九州・沖縄	3	27	67	78	63	27	8		1	274
総計	19	116	348	456	378	257	111	29	14	1,728

表Ⅲ-22 地域ブロック別75歳以上人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	令和2(2020)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	15 未満	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50 以上	
北海道	7.8	35.2	43.6	11.7	1.7					100
東北	13.6	34.1	39.7	9.8	1.9	0.9				100
関東	53.8	33.2	9.5	2.2	0.6	0.3	0.3			100
北関東	47.1	36.5	10.6	3.8		1.0	1.0			100
南関東	57.1	31.6	9.0	1.4	0.9					100
中部	28.5	41.8	18.7	8.2	2.5		0.3			100
近畿	31.3	40.5	15.9	7.9	3.5	0.9				100
中国	11.2	32.7	36.4	15.0	4.7					100
四国	7.4	32.6	24.2	27.4	5.3	3.2				100
九州・沖縄	28.5	36.5	27.4	7.7						100
総計	27.3	36.5	24.6	9.0	2.0	0.5	0.1			100

ブロック	令和17(2035)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	15 未満	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50 以上	
北海道	0.6	4.5	22.9	41.9	23.5	4.5	1.7	0.6		100
東北	0.5	7.5	15.9	28.0	34.6	9.3	3.7	0.5		100
関東	17.4	22.5	28.2	16.8	9.8	3.2	0.9	0.6	0.6	100
北関東	1.0	18.3	37.5	23.1	13.5	2.9	1.9		1.9	100
南関東	25.5	24.5	23.6	13.7	8.0	3.3	0.5	0.9		100
中部	6.6	21.5	29.4	22.5	12.3	5.7	1.3	0.6		100
近畿	2.2	30.0	24.2	19.4	11.5	7.5	3.1	1.8	0.4	100
中国		13.1	20.6	29.9	26.2	8.4	1.9			100
四国		6.3	20.0	21.1	23.2	22.1	6.3	1.1		100
九州・沖縄	4.4	17.2	22.3	28.5	21.2	4.7	1.5		0.4	100
総計	5.5	17.2	24.0	25.1	18.5	6.7	2.1	0.6	0.2	100

ブロック	令和32(2050)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	15 未満	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50 以上	
北海道	0.6	2.2	8.9	29.6	33.0	19.0	4.5	1.7	0.6	100
東北		1.4	9.3	19.2	29.4	25.7	12.1	1.9	0.9	100
関東	4.7	14.6	26.9	22.8	13.3	10.1	4.7	1.9	0.9	100
北関東		3.8	29.8	23.1	21.2	12.5	6.7	1.9	1.0	100
南関東	7.1	19.8	25.5	22.6	9.4	9.0	3.8	1.9	0.9	100
中部		7.6	23.1	29.4	18.0	15.2	5.4	0.9	0.3	100
近畿		3.1	23.8	28.2	19.4	11.0	7.9	4.0	2.6	100
中国		3.7	20.6	30.8	27.1	14.0	3.7			100
四国		1.1	11.6	23.2	22.1	22.1	15.8	4.2		100
九州・沖縄	1.1	9.9	24.5	28.5	23.0	9.9	2.9		0.4	100
総計	1.1	6.7	20.1	26.4	21.9	14.9	6.4	1.7	0.8	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。